

平成25年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月4日

上場取引所 大

上場会社名 東日本ハウス株式会社

コード番号 1873 URL <http://www.higashinihon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 成田 和幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 名取 弘文

TEL 03-5215-9905

四半期報告書提出予定日 平成25年6月14日

配当支払開始予定日

平成25年7月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第2四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第2四半期	21,994	10.0	761	—	496	—	519	—
24年10月期第2四半期	19,993	17.0	△0	—	△286	—	△297	—

(注)包括利益 25年10月期第2四半期 544百万円 (—%) 24年10月期第2四半期 △285百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第2四半期	11.32	—
24年10月期第2四半期	△5.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年10月期第2四半期	49,127		10,599		21.3
24年10月期	46,441		10,514		22.4

(参考)自己資本 25年10月期第2四半期 10,483百万円 24年10月期 10,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年10月期	—	5.00	—	—	—
25年10月期(予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,300	8.5	6,000	19.2	5,440	23.6	4,500	4.7	98.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年10月期2Q	45,964,842 株	24年10月期	45,964,842 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年10月期2Q	94,337 株	24年10月期	93,497 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年10月期2Q	45,871,204 株	24年10月期2Q	45,867,701 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点においては、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の債務危機等の不安材料は残っているものの、新政権の経済政策に対する期待感から、過度の円高の是正や株価の回復が進み、経営環境は改善されつつあります。

住宅業界におきましても、住宅関連政策や景気回復への期待感、消費税増税の影響等により、持家部門の新設住宅着工戸数は、前年同期比9.8%増と堅調に推移しております。

こうした経営環境の中、当社グループは、増収増益経営の維持に向けて、人員の増強や拠点の整備等を行い、営業体制の強化を図っております。また、地震発生時の揺れを軽減する制振パネルを組み込んだグッドストロング工法を開発し、平成24年11月より販売しております。

以上の結果、売上高は219億94百万円（前年同期比10.0%増）、営業利益は7億61百万円（前年同期比7億62百万円改善）、経常利益は4億96百万円（同7億82百万円改善）、四半期純利益は5億19百万円（同8億16百万円改善）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 住宅事業

住宅事業につきましては、期首受注残高及び期内受注高の増加に伴う完成工事高及び工事進行基準売上高の増加等により、売上高は183億60百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は10億55百万円（同273.9%増）となりました。

なお、業績の先行指標である受注残高につきましては、前年同期末比23億78百万円増と堅調に推移しております。

② ホテル事業

ホテル事業につきましては、婚礼需要の回復等により、売上高は32億6百万円（前年同期比1.1%増）となりましたが、業績回復に伴う人件費の増加等により、営業利益は1億87百万円（同1.9%減）となりました。

③ ビール事業

ビール事業につきましては、売上高は4億27百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は12百万円（同385.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金預金の増加7億94百万円、販売用不動産の増加7億97百万円、未成工事支出金の増加5億48百万円等により、前連結会計年度末と比較して26億85百万円増加し、491億27百万円となりました。負債は、長短借入金金の増加37億25百万円、支払手形・工事未払金等の減少15億92百万円、未成工事受入金金の増加10億59百万円等により、前連結会計年度末と比較して26億円増加し385億27百万円となりました。

なお、自己資本は104億83百万円、自己資本比率は21.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年10月期の連結業績につきましては、平成24年12月10日に公表した予想に沿って進捗しており、変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

また、セグメント情報に与える影響も軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,516	7,311
受取手形・完成工事未収入金等	1,232	1,353
未成工事支出金	572	1,121
販売用不動産	4,395	5,192
商品及び製品	145	154
仕掛品	14	18
原材料及び貯蔵品	216	307
繰延税金資産	1,861	1,873
その他	872	754
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	15,823	18,083
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	42,848	42,855
機械、運搬具及び工具器具備品	5,752	5,833
土地	11,210	11,220
リース資産	1,753	1,911
建設仮勘定	34	501
減価償却累計額及び減損損失累計額	△33,429	△34,592
有形固定資産合計	28,168	27,729
無形固定資産		
投資その他の資産	643	573
投資有価証券	35	48
長期貸付金	324	285
繰延税金資産	101	1,059
破産更生債権等	7	7
その他	1,663	1,663
貸倒引当金	△333	△329
投資その他の資産合計	1,798	2,735
固定資産合計	30,610	31,038
繰延資産		
社債発行費	7	5
繰延資産合計	7	5
資産合計	46,441	49,127

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,910	4,318
短期借入金	2,029	6,208
1年内償還予定の社債	120	120
1年内返済予定の長期借入金	2,480	2,799
未払法人税等	211	95
未成工事受入金	2,209	3,269
完成工事補償引当金	256	263
賞与引当金	686	626
固定資産解体引当金	—	303
その他	3,140	2,546
流動負債合計	17,045	20,550
固定負債		
社債	195	135
長期借入金	13,877	13,104
リース債務	681	639
繰延税金負債	44	33
退職給付引当金	2,159	2,134
役員退職慰労引当金	507	537
資産除去債務	279	285
その他	1,136	1,108
固定負債合計	18,881	17,977
負債合計	35,927	38,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,873	3,873
資本剰余金	20	21
利益剰余金	6,541	6,602
自己株式	△18	△19
株主資本合計	10,417	10,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	12
繰延ヘッジ損益	△9	△6
その他の包括利益累計額合計	△9	5
少数株主持分	106	116
純資産合計	10,514	10,599
負債純資産合計	46,441	49,127

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
売上高	19,993	21,994
売上原価	12,491	13,698
売上総利益	7,502	8,296
販売費及び一般管理費	7,502	7,534
営業利益又は営業損失(△)	△0	761
営業外収益		
受取利息	3	2
持分法による投資利益	15	—
賃貸料収入	5	1
臨時特例企業税還付金等	—	13
雑収入	33	31
営業外収益合計	58	48
営業外費用		
支払利息	330	279
雑支出	13	34
営業外費用合計	344	313
経常利益又は経常損失(△)	△286	496
特別利益		
受取補償金	32	58
負ののれん発生益	2	—
特別利益合計	34	58
特別損失		
固定資産除却損	6	28
減損損失	20	905
その他特別損失	0	3
特別損失合計	28	937
税金等調整前四半期純損失(△)	△279	△382
法人税、住民税及び事業税	50	72
法人税等調整額	△40	△983
法人税等合計	9	△910
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△289	528
少数株主利益	8	9
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△297	519

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△289	528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	12
繰延ヘッジ損益	1	2
その他の包括利益合計	3	15
四半期包括利益	△285	544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△294	534
少数株主に係る四半期包括利益	8	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△279	△382
減価償却費	636	652
減損損失	20	905
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△182	△59
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	11	6
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△28	△25
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	60	29
受取利息及び受取配当金	△3	△2
支払利息	330	279
受取補償金	△32	△58
持分法による投資損益(△は益)	△15	—
負ののれん発生益	△2	—
固定資産除売却損益(△は益)	6	28
売上債権の増減額(△は増加)	343	△86
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△259	△548
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△484	△901
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,244	△1,633
未成工事受入金の増減額(△は減少)	840	1,059
未払消費税等の増減額(△は減少)	△119	△186
その他	83	△258
小計	△1,320	△1,181
利息及び配当金の受取額	39	2
利息の支払額	△330	△275
補償金の受取額	32	58
法人税等の支払額	△113	△173
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,691	△1,568
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△79	△582
定期預金の払戻による収入	79	582
有形及び無形固定資産の取得による支出	△456	△746
有形及び無形固定資産の売却による収入	4	12
貸付金の回収による収入	11	0
子会社の自己株式の取得による支出	△1	—
その他	△15	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△457	△772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	6,245	4,179
長期借入れによる収入	1,600	470
長期借入金の返済による支出	△1,310	△923
セールアンドリースバックによる収入	66	147
リース債務の返済による支出	△170	△224
社債の償還による支出	△60	△60
優先株式の取得による支出	△553	—
配当金の支払額	△261	△452
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,555	3,135
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,406	794
現金及び現金同等物の期首残高	4,284	5,937
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,691	6,731

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年11月1日至平成24年4月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅事業	ホテル事業	ビール事業	計		
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	16,403	3,172	417	19,993	—	19,993
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	14	23	24	62	△ 62	—
計	16,418	3,195	441	20,055	△ 62	19,993
セグメント利益又は損失(△)	282	190	2	475	△ 476	△ 0

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△476百万円には、セグメント間取引消去△22百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△453百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年11月1日至平成25年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	住宅事業	ホテル事業	ビール事業	計		
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	18,360	3,206	427	21,994	—	21,994
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	22	25	26	75	△ 75	—
計	18,382	3,232	453	22,069	△ 75	21,994
セグメント利益	1,055	187	12	1,255	△ 493	761

(注) 1. セグメント利益の調整額△493百万円には、セグメント間取引消去△34百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△458百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、セグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ホテル事業」セグメントにおいて、屋内プール施設「けんじワールド」の固定資産及び解体費用について、減損損失を計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては905百万円でありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

子会社の設立

当社は、平成25年5月16日開催の取締役会において、下記のとおり新たに子会社を設立することを決議し、実行いたしました。

- (1) 会社名 : 株式会社フラワー&ガーデンカンパニー
- (2) 代表者 : 代表取締役社長 沼崎 真吾
- (3) 所在地 : 岩手県岩手郡雫石町鶯宿第10地割64番地1
- (4) 設立年月日 : 平成25年5月17日
- (5) 主な事業の内容 : ガーデニング公園の経営、各種イベントの企画運営及び請負
- (6) 事業年度の末日 : 10月31日
- (7) 資本金の額 : 1,000万円
- (8) 株主構成 : 東日本ハウス株式会社 (100%出資)

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

住宅事業及びホテル事業は生産実績を定義することが困難であるため、ビール事業の生産実績を記載しております。

当第2四半期連結累計期間における生産の実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (k 1)	前年同四半期比 (%)
ビール事業	849	2.9

(2) 受注状況

当社グループでは、当社の受注が大部分を占めているため、当社の受注状況を記載しております。

当第2四半期連結累計期間における受注の状況は、次のとおりであります。

セグメントの名称	部門別	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
住宅事業	建築部門	19,048	5.1
	不動産部門	3,031	50.5
	計	22,079	9.7

(注) 1. 上記金額は全て販売価額により表示しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額 (百万円)	前年同四半期比 (%)
住宅事業	18,360	11.9
ホテル事業	3,206	1.1
ビール事業	427	2.4
計	21,994	10.0

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 総販売実績に対する割合が10%以上の相手先はありません。
3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。